

「マイクロナノ2007」開催について

財団法人 マイクロマシンセンター

(財)マイクロマシンセンターでは、マイクロナノ分野(マイクロマシン、MEMS等)の産業交流をより効果的に推進するため、マイクロナノ分野の最新技術動向、産業動向が一望でき、国内外からのマイクロナノ関連団体・企業の効率の良いビジネス交流の場を提供するために、展示会、カンファレンスを包含した総合イベント「マイクロナノ2007」を、平成19年7月25日(水)~27日(金)の3日間、東京ビッグサイトにおいて、開催します。

1. 「マイクロナノ2007の構成」及び開催日時・会場

総合イベント『マイクロナノ2007』の構成

展示会(Exhibition)

第18回 マイクロマシン/MEMS展

超精密・微細加工、MEMS、
ナノテクに関する国際展示会

開催日時:平成19年7月25日(水)
~27日(金)
10:00~17:00

開催場所:東京ビッグサイト(西3&4ホール)

カンファレンス(Conferences)

第13回国際マイクロマシン・ ナノテクシンポジウム

開催日時:平成19年7月26日(木)9:00~18:00
開催場所:東京ベイ有明ワシントンホテル「アイリス」

MEMSフォーラム

開催日時:平成19年7月25日(水)10:00~16:45
平成19年7月27日(金)10:00~12:00
(国際標準化セッション)

開催場所:東京ビッグサイト
(西3ホール 特設会場)

ファインMEMSプロジェクト 中間成果発表会

開催日時:平成19年7月27日(金)13:00~16:30
開催場所:東京ビッグサイト
(西3ホール 特設会場)

2. カンファレンスの概要

第13回国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウム

主催:(財)マイクロマシンセンター / オーガナイザー:(株)メサゴメッセ・フランクフルト
後援:経済産業省、新エネルギー・産業技術総合開発機構

(1) 開催主旨

今後のMEMS産業戦略シナリオ(MEMS技術の発展と市場の拡大)では、単機能デバイスから多機能デバイス(ファインMEMS)の創出が当面のキーとなりますが、さらに、将来の環境・エネルギー、健康・医療、快適生活空間などのライフスタイル創出を支える「MEMSフロンティア未来デバイス」の技術開発が望まれています。具体的には、完全循環型社会実現のための人工光合成デバイス、エネルギー吸収デバイスなど(所謂グリーンデバイス)、超低侵襲治療・予防医療を実現する生体内自走型診断・治療デバイス(所謂ホワイトデバイス)、快適生活空間の実現のための五感センサ、自律分散センサネットワークデバイス(所謂ブルーデバイス)、及びこれらの未来デバイスを創出するためのプロセスインテグレーションの4つの技術開発が課題です。

そこで、第13回国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウムは、「MEMSの未来:マイクロ加工とナノ・バイオとの融合による革新的デバイスの創生」のサブタイトルのもとに、これら分野において顕著な業績を上げている海外及び国内の第一人者の研究者を招待し、最先端技術の講演を行います。